

# ワクチン接種の加速と 事業所PCRの再開について

令和3年6月8日

# 1 ワクチン接種の加速

# ワクチン接種のスケジュール

## 接種スケジュール

医療従事者等への接種

高齢者へのクーポン  
配布

高齢者への接種

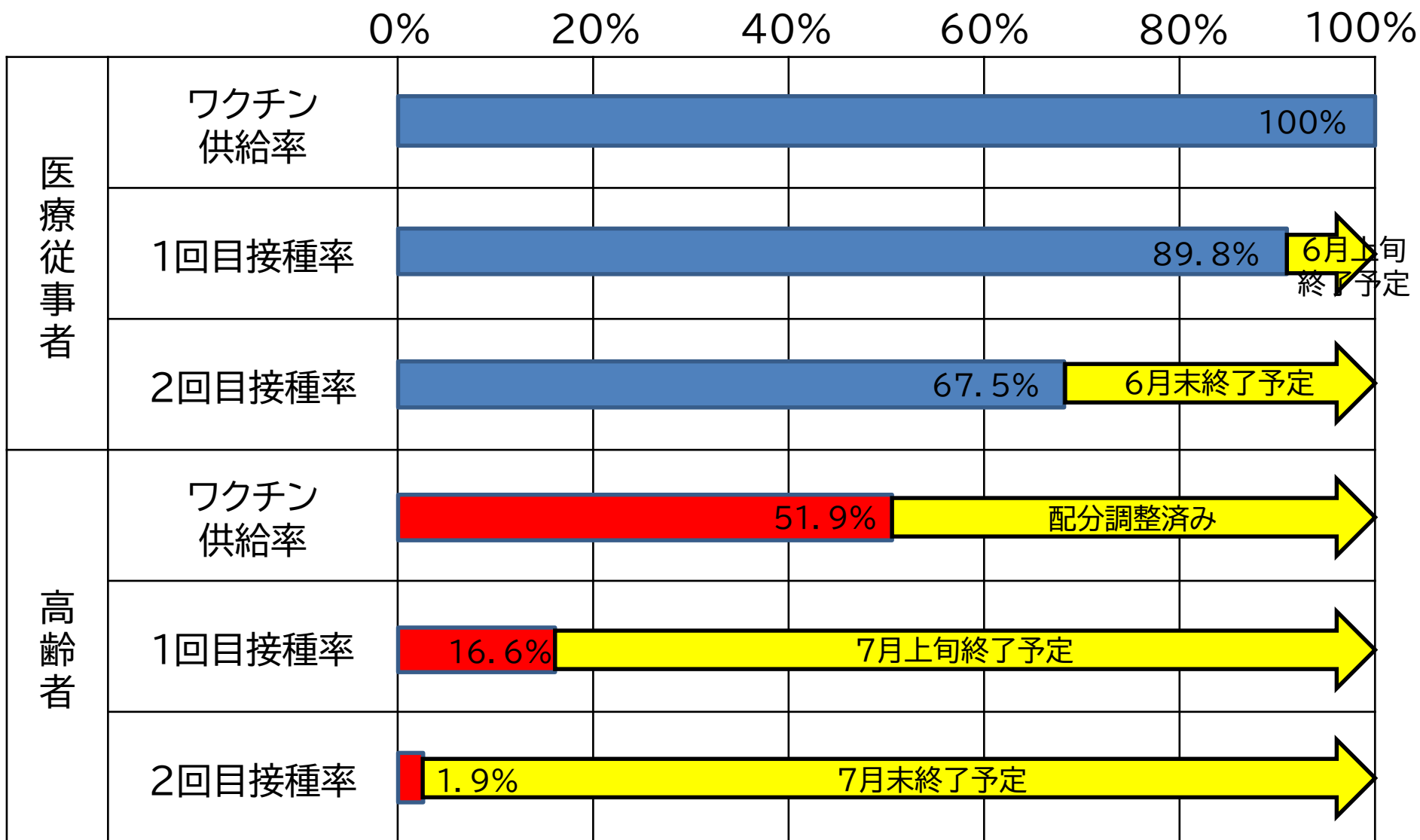
それ以外の  
者へのクー  
ポン配布

基礎疾患を有する者  
(高齢者以外)への接種

高齢者施設等の従事者への接種

上記以外の者に対し、ワクチンの  
供給量や地域の実情等を踏まえ  
順次接種

# 医療従事者及び高齢者接種状況



※ワクチン円滑化システム(V-SYS)への報告集計(R3.6.5 17:15時点)

# 広島県の取り組み

- ① 大規模接種会場(福山市)の設置(設置済)
- ② 大規模接種会場(広島市)の設置(新規)
- ③ 職域接種について

# 県大規模接種会場(福山市)の概要①

## ● 広島県立ふくやま産業交流館(ビッグ・ローズ)



- ・設置期間: 令和3年6月7日～7月30日のうち38日間(19日×2回)  
10:00～12:00, 13:00～17:00
- ・使用するワクチン: モデルナ社ワクチン ※4週間間隔で2回接種
- ・対象者: 福山市, 府中市及び世羅町に住所地のある高齢者の方
- ・1日の接種想定人数: 1,800人
- ・設置期間の接種想定回数(人数): 68,400回(34,200人)

# 県大規模接種会場(福山市)の概要②

## ● 予約方法及び予約開始日

・ 電話:082-245-1414 ・ Web:<https://jump.mrso.jp/hiroshima>

### 【第1弾】

対象	接種日	予約開始
福山市(80歳以上) 世羅町(65歳以上)	6月7日~6月17日	6月1日~
府中市(65歳以上)	6月9日~6月17日	6月6日~
福山市(65歳以上)	6月13日~6月17日	6月10日~

### 【第2弾】

対象	接種日	予約開始
福山市(65歳以上) 府中市(65歳以上) 世羅町(65歳以上)	6月21日~6月30日	6月14日~

# 県大規模接種会場(広島市)の概要①

## ● 広島県立広島産業会館

## ● 広島市安佐南区スポーツセンター

- ・設置期間:令和3年6月22日～7月29日のうち18日間(9日×2回)  
9:00～12:00, 13:00～17:00(2会場とも同じ)
- ・使用するワクチン:モデルナ社ワクチン ※4週間間隔で2回接種
- ・対象者:広島市, 廿日市市, 江田島市, 府中町, 海田町, 坂町及び熊野町に住所地のある高齢者の方
- ・1日の接種想定人数:2会場合計で2,310人
- ・設置期間の接種想定回数(人数):41,580回(20,790人)



# 県大規模接種会場(広島市)の概要②

## ● 予約方法:電話・WEB

- ・予約コールセンターの電話番号, 予約サイトのURLは後日発表

## ● 予約開始日

- ・調整中(決定次第改めてお知らせします)

(1回目接種)接種日:6月22日~6月30日(予備日7月1日)

※4週間後に2回目の接種

(2回目接種)接種日:7月20日~7月28日(予備日7月29日)

# 職域接種の概要

## 1. 使用するワクチン

モデルナ社製ワクチンを使用

## 2. 開始時期

令和3年6月21日より開始

## 3. 接種会場, 医療従事者の確保

会場や医療従事者等は企業や大学が自ら確保する

## 4. 実施形態

- 企業単独実施
- 中小企業が商工会議所等を通じて共同実施
- 下請け企業, 取引先を対象に含めて実施
- 大学等が学生も対象に含めて実施する等

## 5. 接種順位

職域接種対象者の中で優先順位を踏まえて実施  
高齢者, 基礎疾患を有する者を優先的に接種

## 6. 接種費用

職域接種も予防接種法に基づいて行うため, 接種にかかる費用は同法に基づき支給される

## 7. 接種券

接種券が発送された後は, 企業や大学において本人から回収して予診票に添付, 請求等を行う。

## 2 事業所PCRの再開と 今後のPCR戦略

# 分科会参考指標

## 公表日別の県市別分科会参考指標

6月1日(火) ~ 6月7日(月) の1週間

分科会参考指標	広島市	呉市	福山市	広島県	広島県 (3市除く)	ステージⅢ	ステージⅣ
療養者数(10万対)(人)	43.0	11.7	6.2	28.2	24.2	15人以上	25人以上
新規報告者数(10万対)(人)	20.2	5.9	2.6	12.6	9.4	15人以上	25人以上
PCR陽性率(7日間)(%)	5.5	4.2	3.5	1.8	1.6	10%以上	
直近1週間の感染者数(人) (上段は先週1週間)	593 241	23 13	39 12	820 353	165 87	先週より多い	
感染経路不明割合(%)	36.5	38.5	83.3	36.0	27.6	50%以上	
病床のひっ迫具合(%) (最大確保病床数)	同右			21.3	同左	1/5以上	1/2以上
病床のひっ迫具合(%) (現時点確保病床数)	同右			21.3	同左	1/4以上	
重症者用病床のひっ迫具合(%) (最大確保病床数)	同右			35.7	同左	1/5以上	1/2以上
重症者用病床のひっ迫具合(%) (現時点確保病床数)	同右			35.7	同左	1/4以上	

※県把握情報をもとに作成(後日若干の修正が行われる可能性あり)

※PCR陽性率は5/26~6/1の7日間(把握している最新情報)について作成

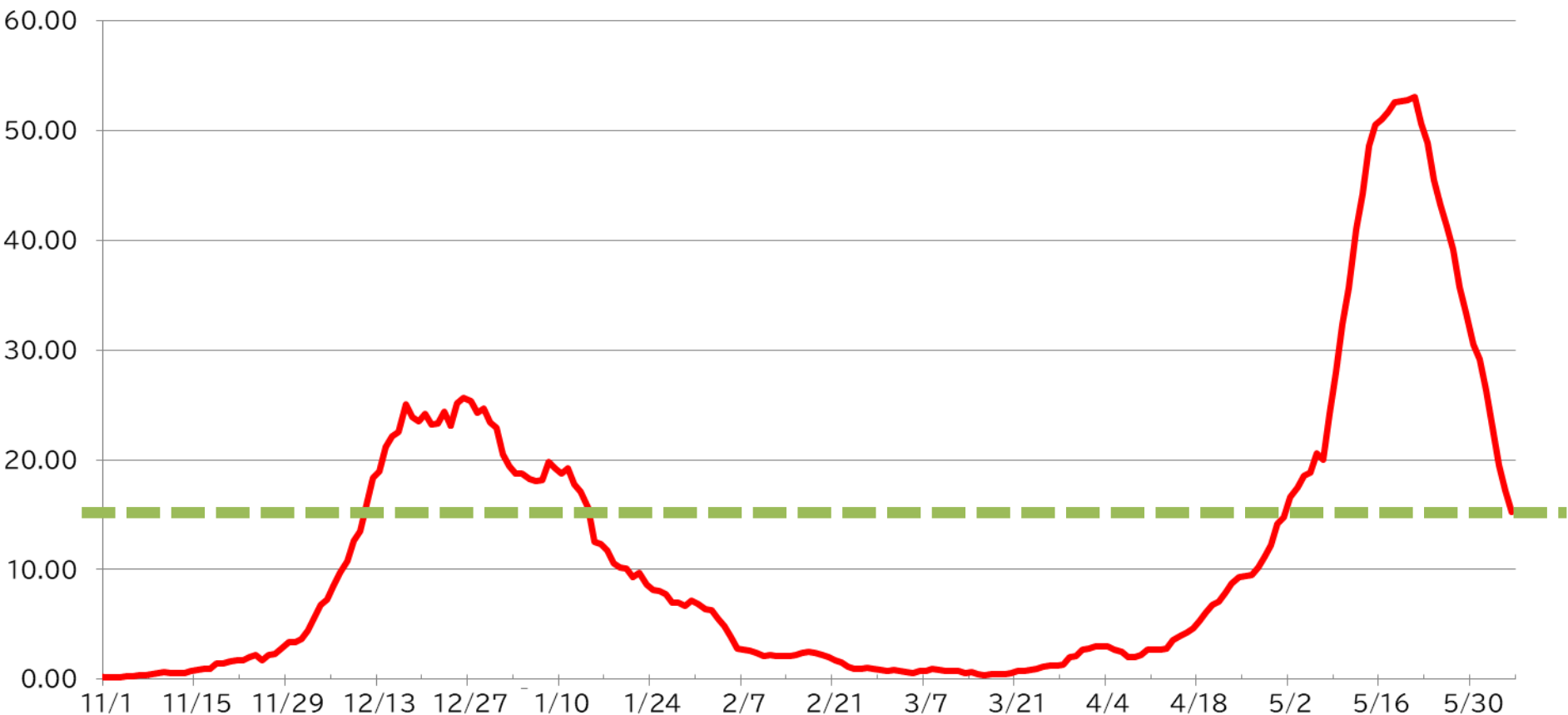
※3市分のPCR陽性率には、各市の陽性例で医療機関において検査した結果を含まない

※感染経路不明割合は7日移動平均

※重症者用病床に6/7現在20名。重症者病床は最大56床確保(県全体)、現時点で56床確保(県全体)

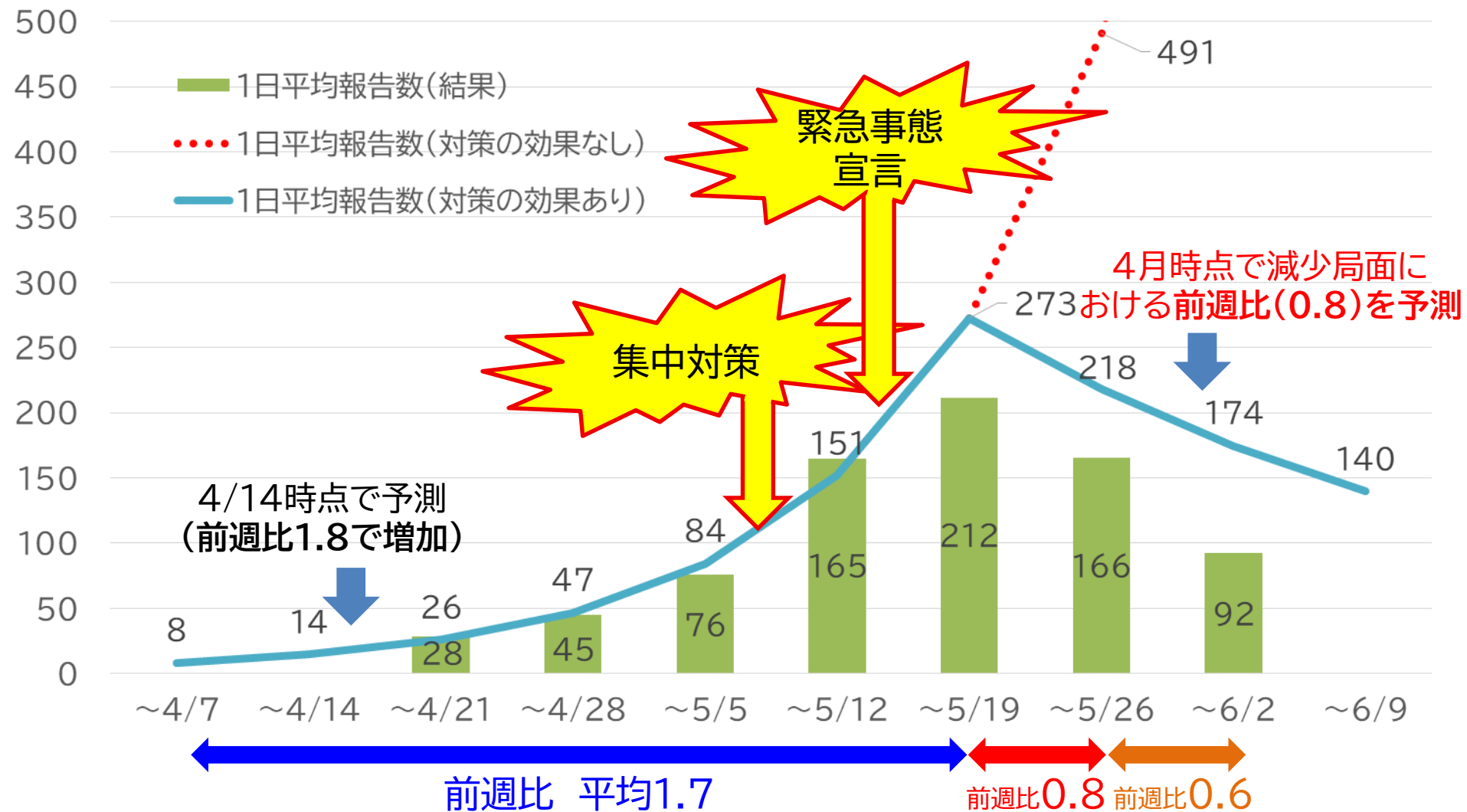
# 過去の感染状況との比較

直近1週間の人口10万人あたり新規報告数の推移(昨年11月以降)



減少傾向にあるが、1月中旬と同じ水準であり、いまだに高い値

# これまでの推移予測と結果

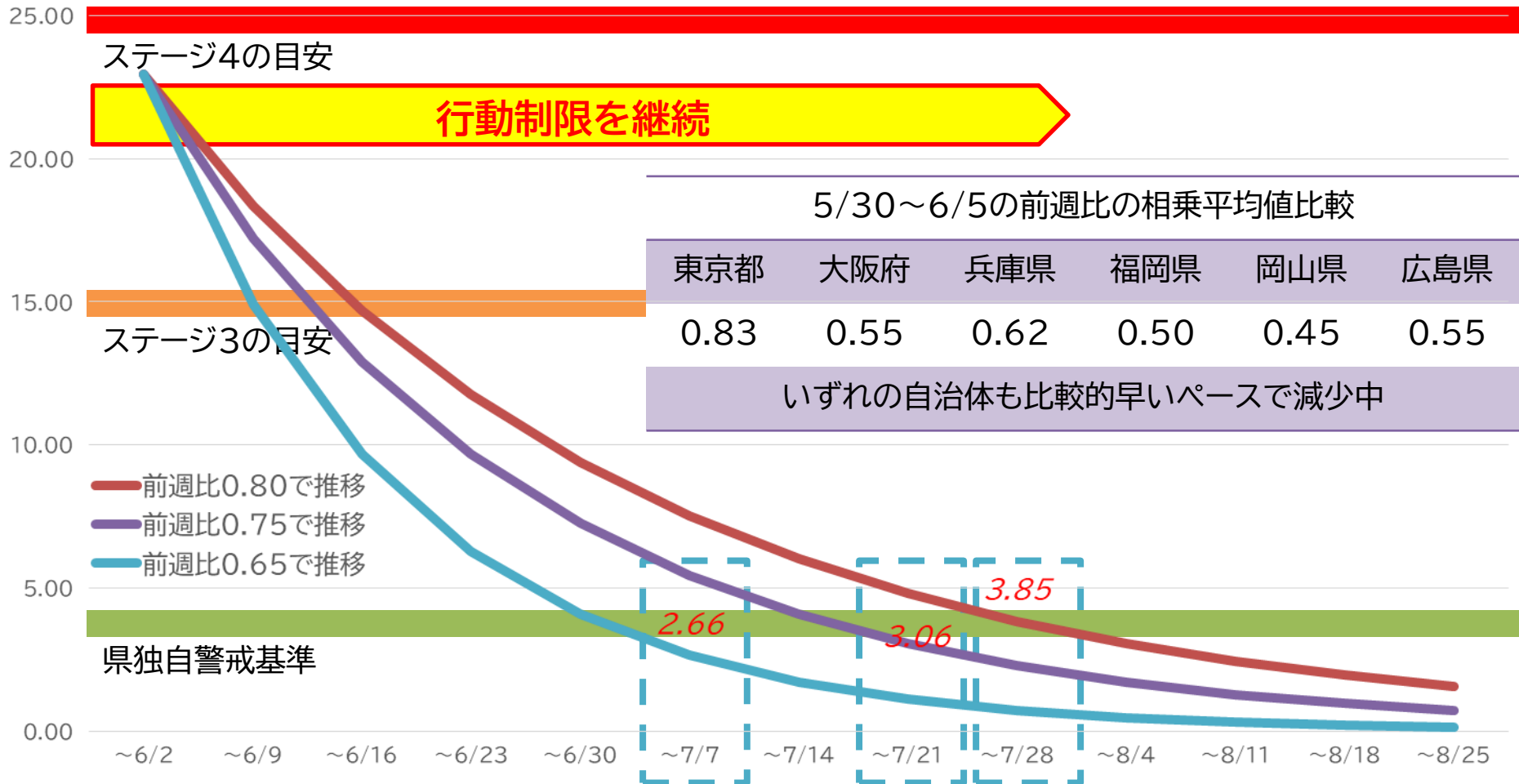


予測ピークよりも低い値で推移

# 今後の推移予測

## 1週間の人口10万人あたり新規報告数の推移予測

過去データや専門家の知見, 変異株の感染力を踏まえ予測



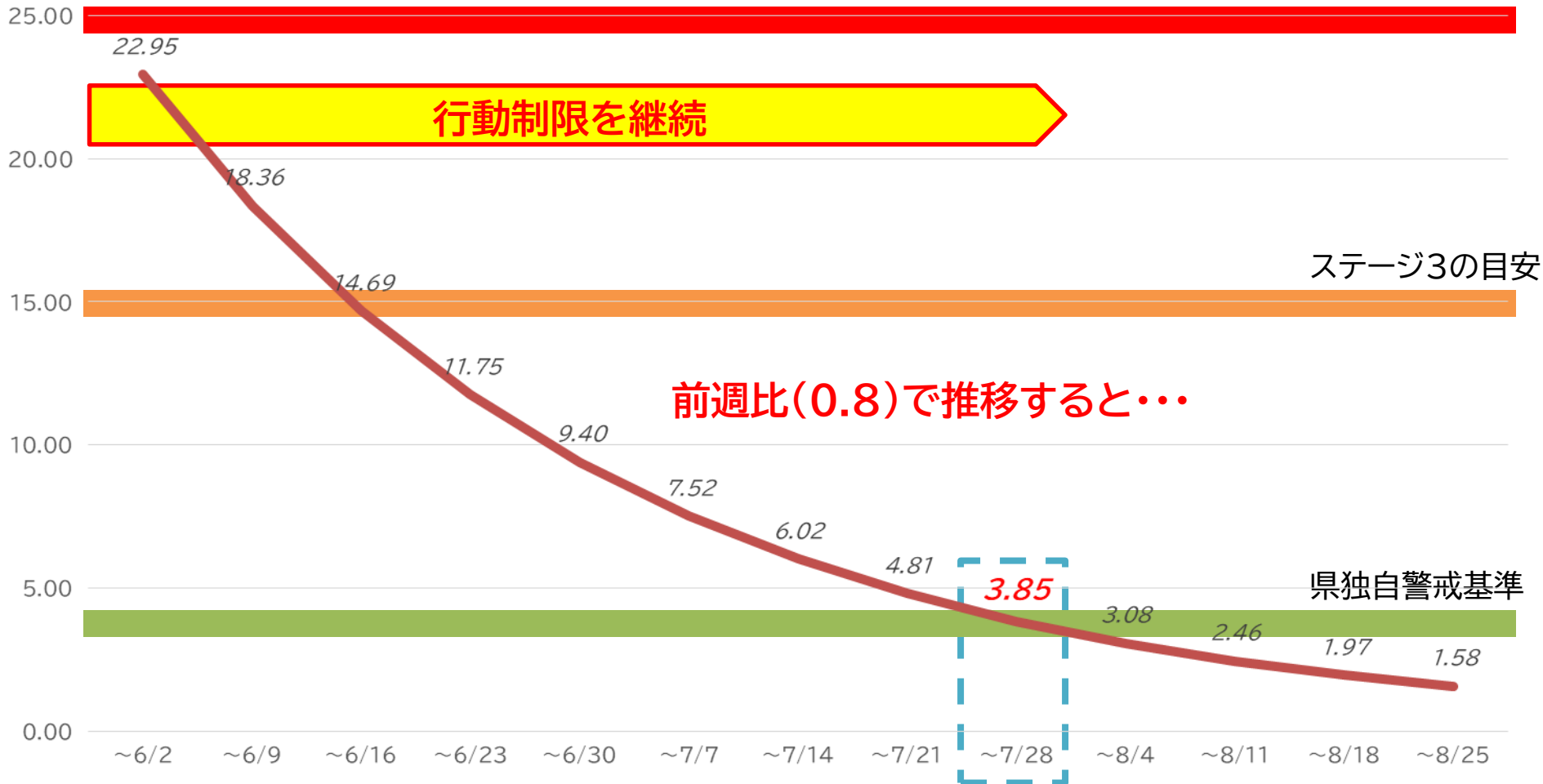
県独自警戒基準値(4.0)を下回るのは7月上旬~下旬と予測

# 今後の推移予測

## 1週間の人口10万人あたり新規報告数の推移予測

過去データや専門家の知見, 変異株の感染力を踏まえ予測

ステージ4の目安

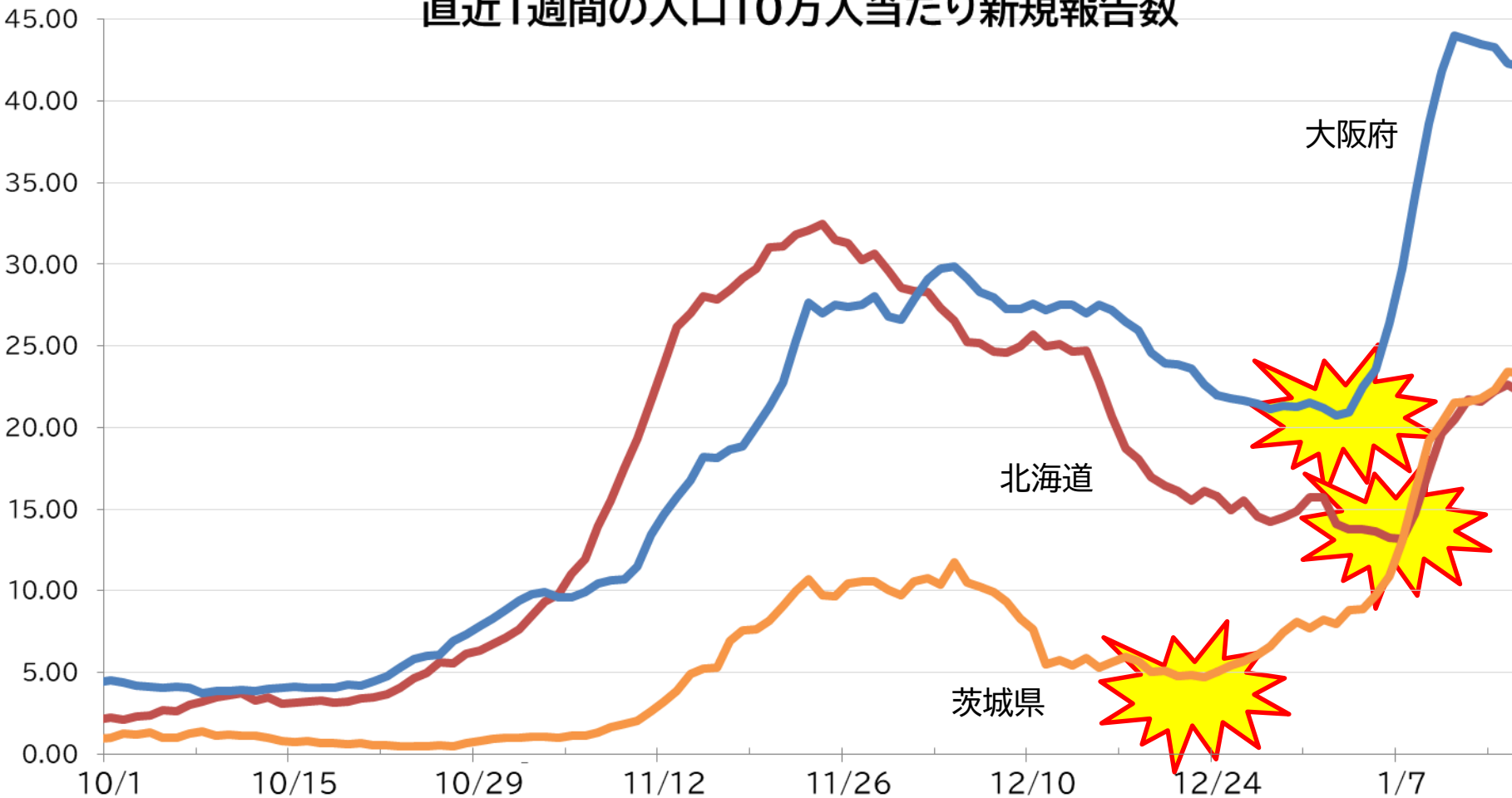


県独自警戒基準値(4.0)を下回るのは7月下旬と予測 15



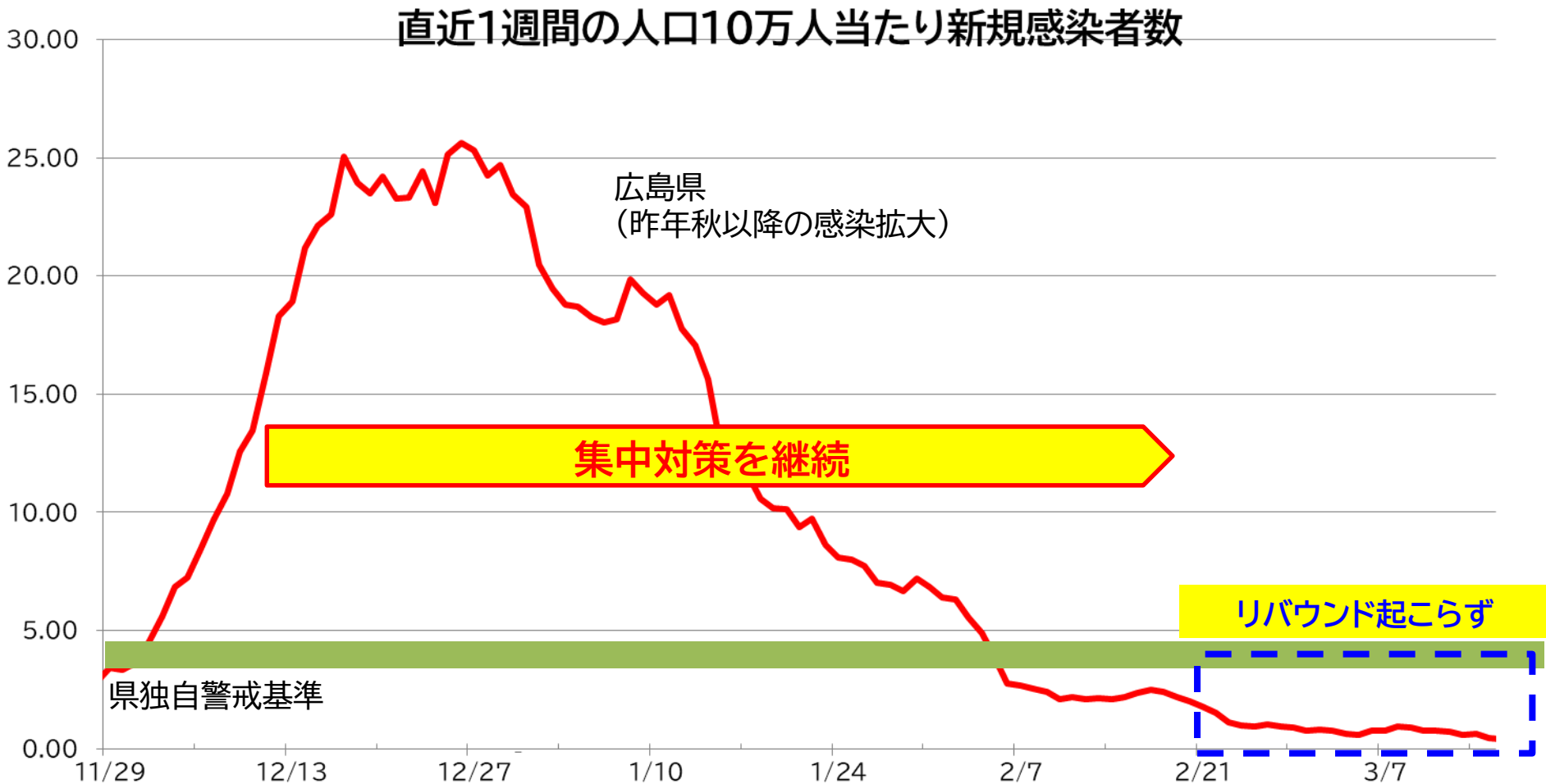
# リバウンド(再拡大)のリスク

直近1週間の人口10万人当たり新規報告数



指標が下がりにくらない中での行動制限解除によるリバウンド例あり  
リバウンドを避けつつ, 早期に行動制限解除を目指す戦略が必要

# リバウンド(再拡大)のリスク

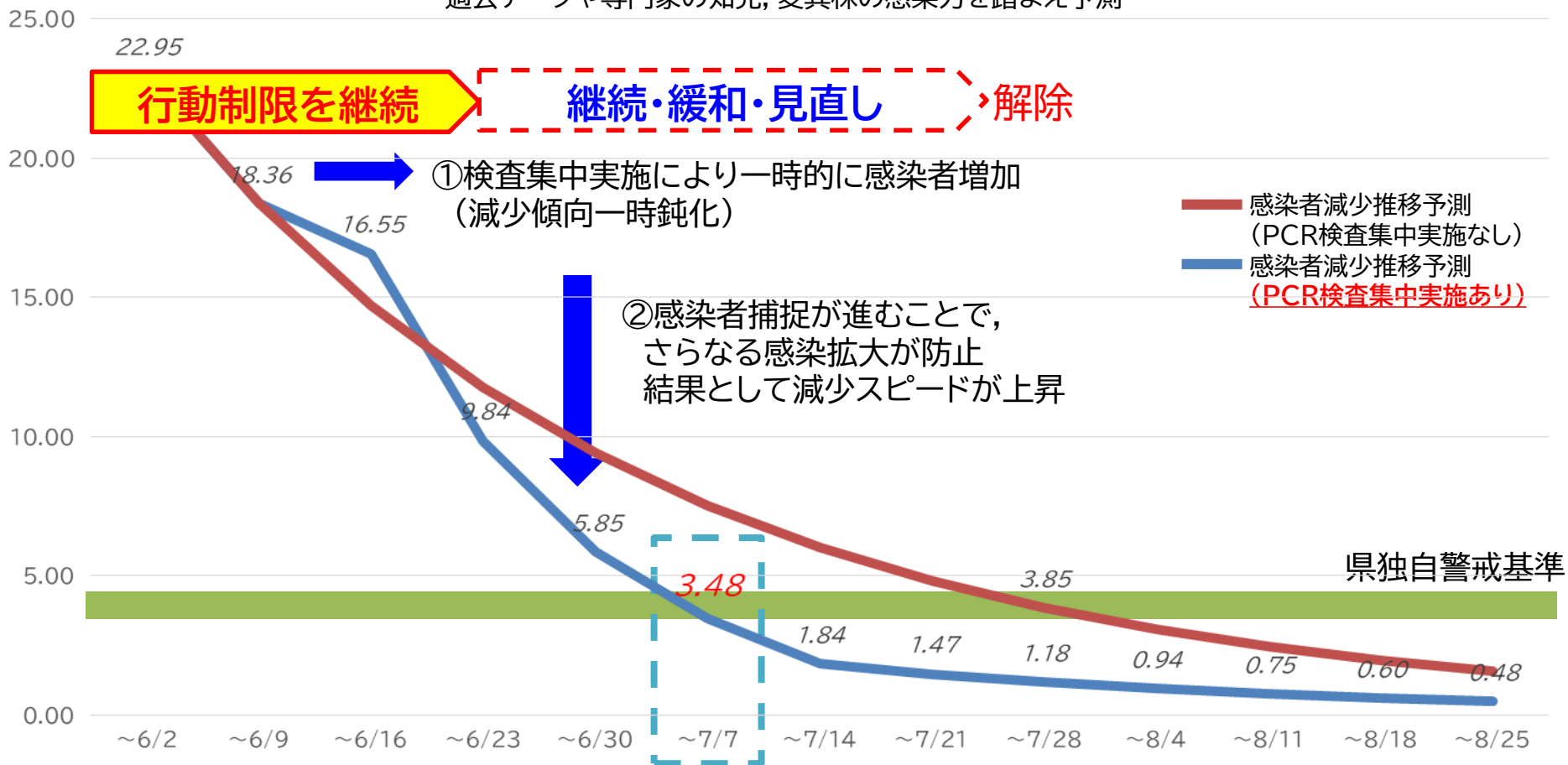


指標を下げきることによってリバウンド回避  
リバウンドを避けつつ、早期に行動制限解除を目指す戦略が必要

# PCR検査集中実施による早期収束プラン

## 1週間の人口10万人あたり新規報告数の推移予測

過去データや専門家の知見, 変異株の感染力を踏まえ予測

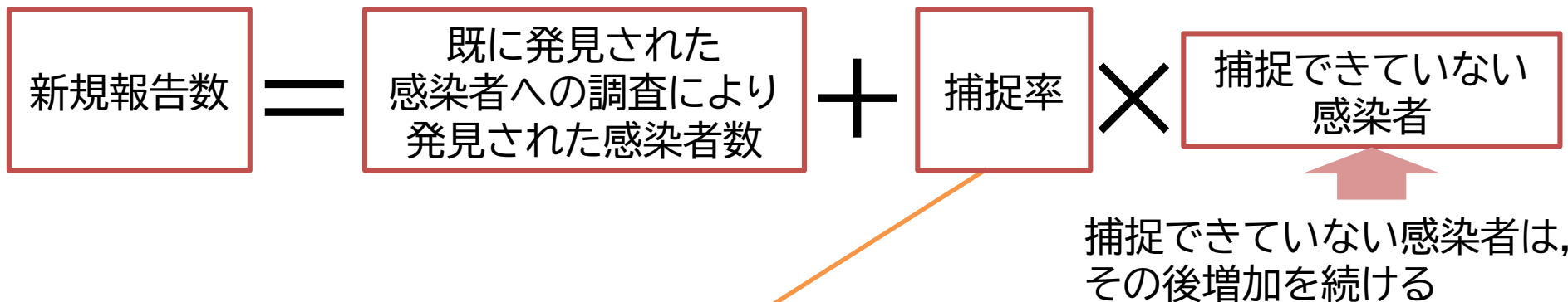


PCR検査集中実施により県独自警戒基準値(4.0)

を下回る時期を従来の7月下旬から7月上旬まで前倒し可能と推測

# PCR検査集中実施による早期収束プラン

## PCR検査集中実施により新たに捕捉すべき新規感染者数の推計



捕捉率上昇により、新規報告数は一時的に増加するが、増加し続ける「捕捉できていない感染者」の数は減るため、最終的には新規報告数が減少するという考え方

### 減少スピードを早めるために必要な1週間あたりの追加捕捉感染者数及び検査数(試算)

期間	6/10~6/16	6/17~6/23	6/24~6/30	7/1~7/7
追加捕捉感染者数	約50名	約30名	約20名	約10名
必要検査数(見込み)	約10,900件	約6,500件	約3,800件	約2,300件

# 追加捕捉の方法

○事業所PCRを再開

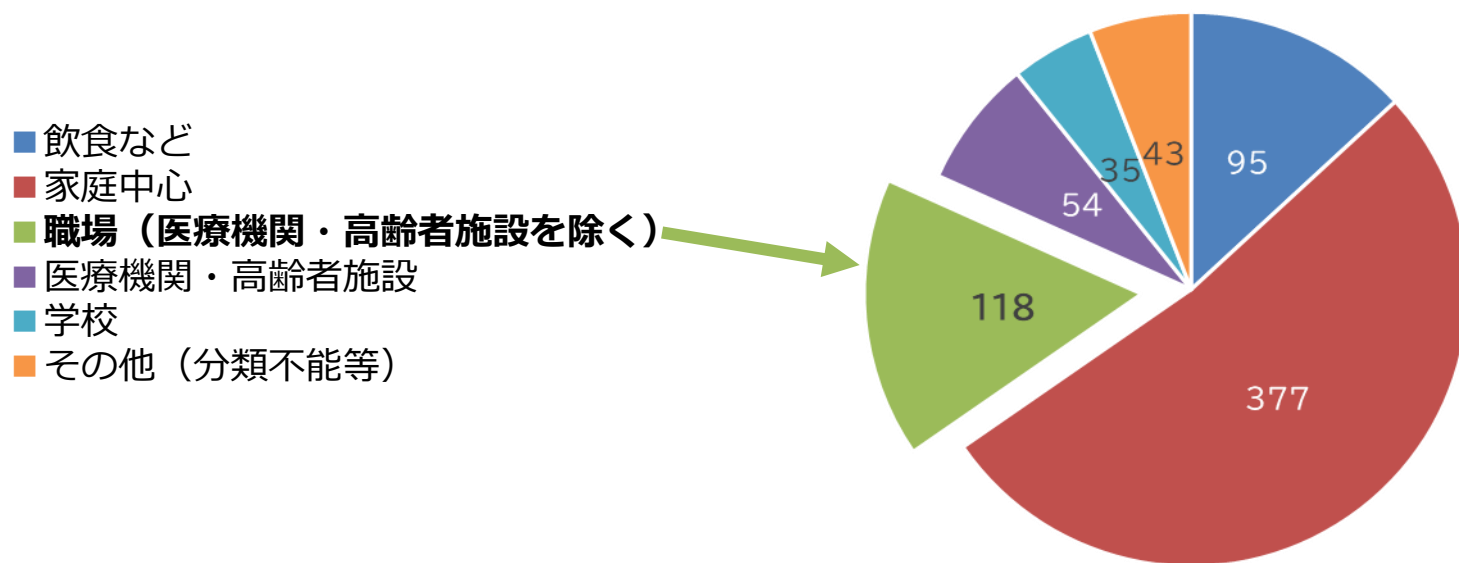
○臨時スポットの増設

を行います

# PCR検査集中実施のターゲット

直近の感染者の7割を占める広島市における経路判明例の内訳

5/19~6/1公表



職場内での感染が一定数継続している

これらの感染は家庭での感染にもつながると推測

**感染の早期収束には、事業所における感染拡大防止が鍵を握る**

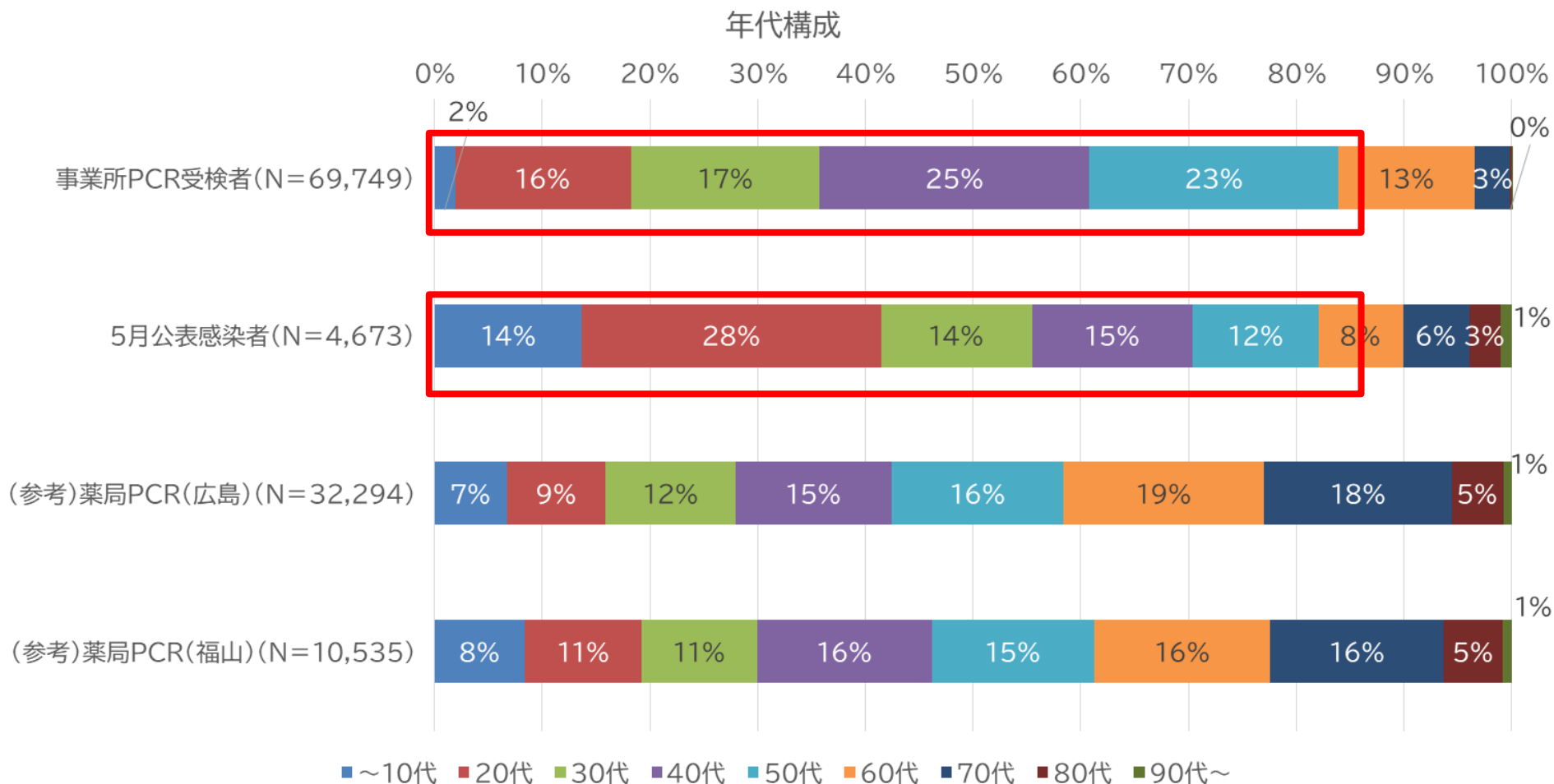
**事業所を対象としたPCR検査集中実施を再開**

# これまでの事業所PCR検査集中実施の結果

## 県内事業所集中実施結果概要

実施期間	検査実施:5月6日(木)~5月28日(金)
参加事業所数	2,119事業所 (申し込み単位ごとにカウント) 1,339主体 (支店や営業所,1事業所で複数回に分けて受検した場合などを1主体として整理した場合)
検査総数	75,451件
陽性率	0.1%

# これまでの事業所PCR検査集中実施の結果

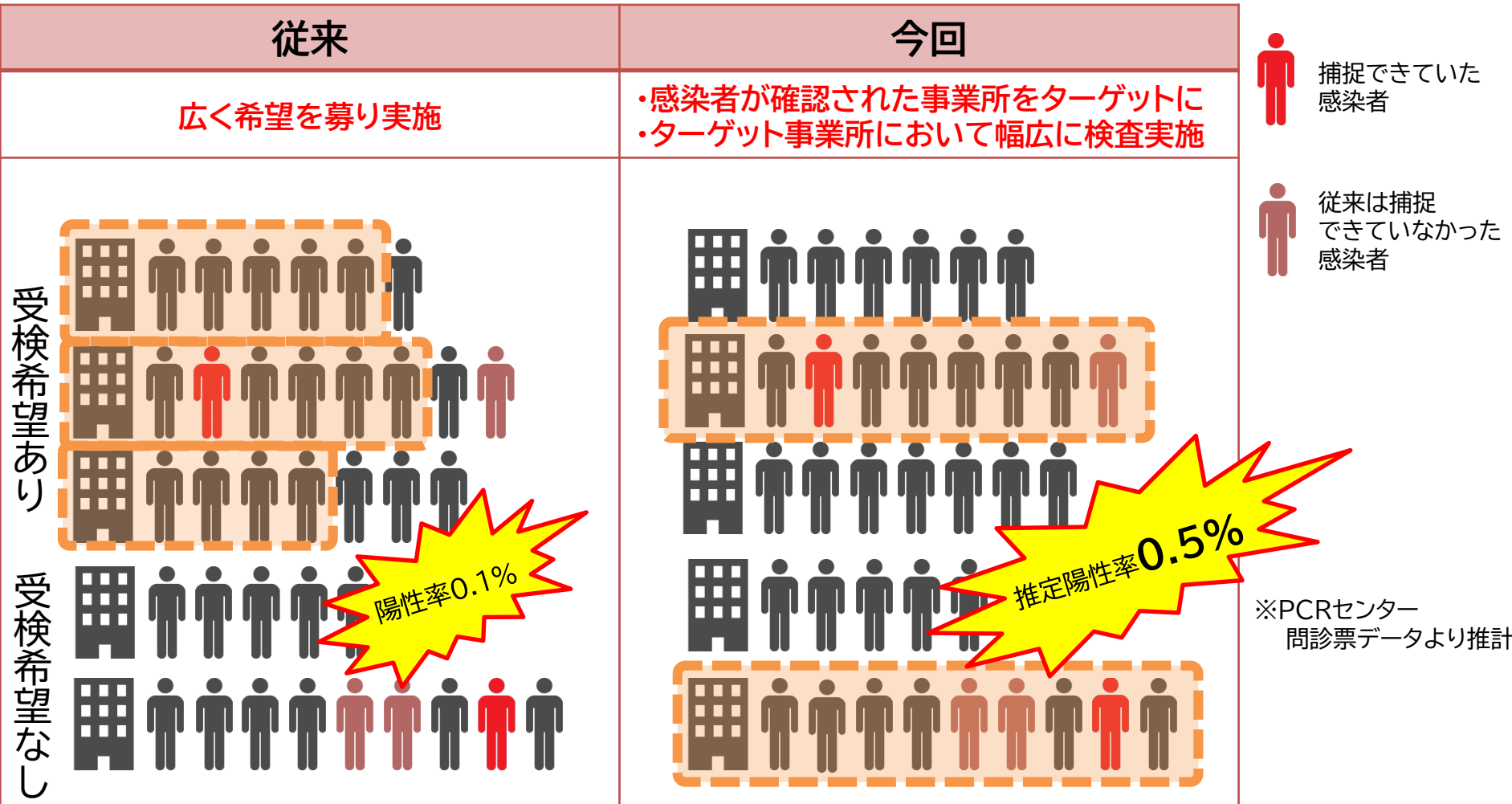


感染者の年代構成でも多くを占める20~50代の受検割合が高い



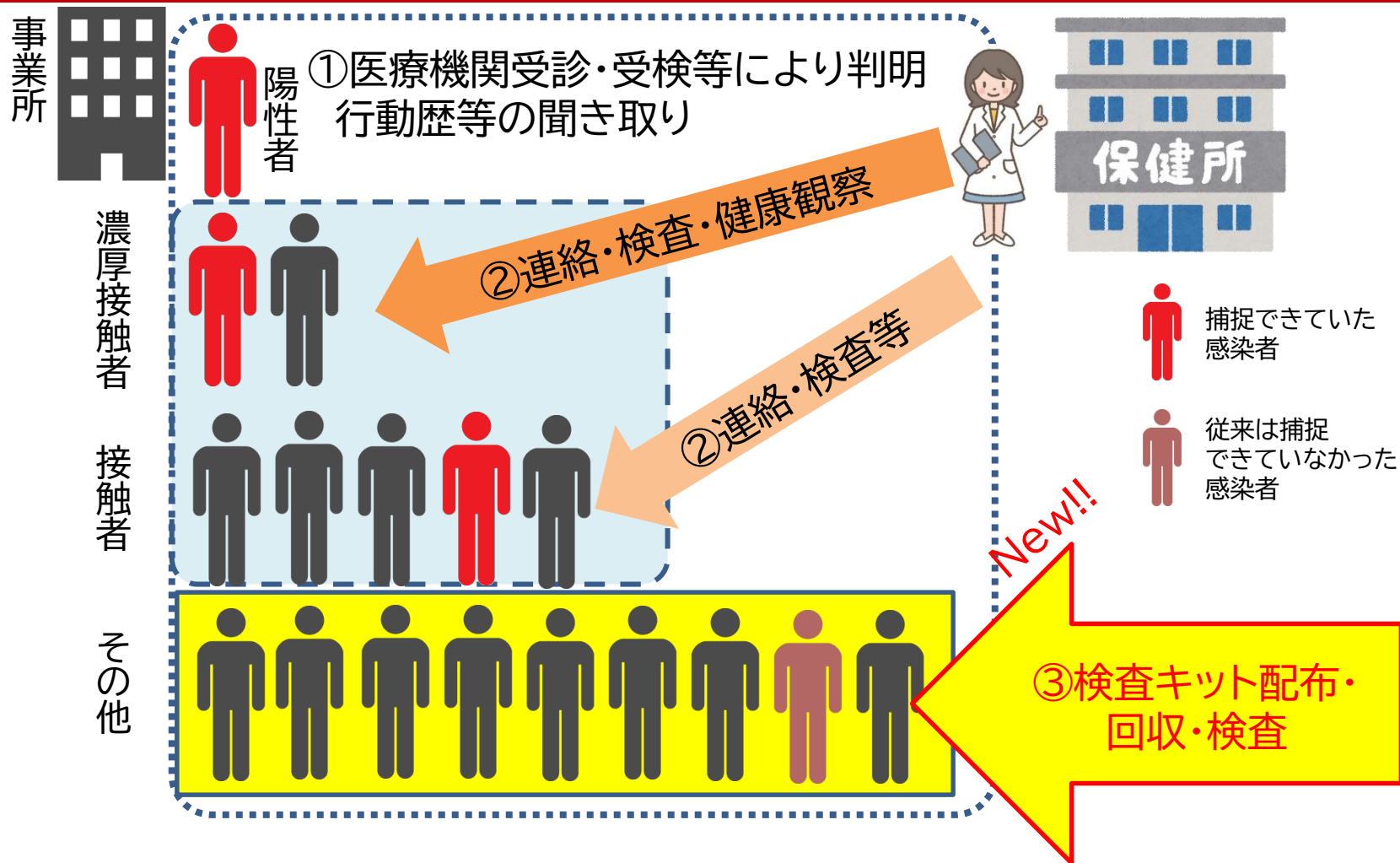
# 事業所PCR検査集中実施の手法変更

感染の早期収束には、事業所における感染拡大防止が鍵を握る



ポイント:減少局面において、より感染を抑え込む効果が高いと期待される手法

# 検査対象・具体的フロー



感染者が発生した事業所に対する、保健所の積極的疫学調査＋検査の範囲に加えて、さらに幅広く検査を行うことで、**確実に、早期に収束させる**

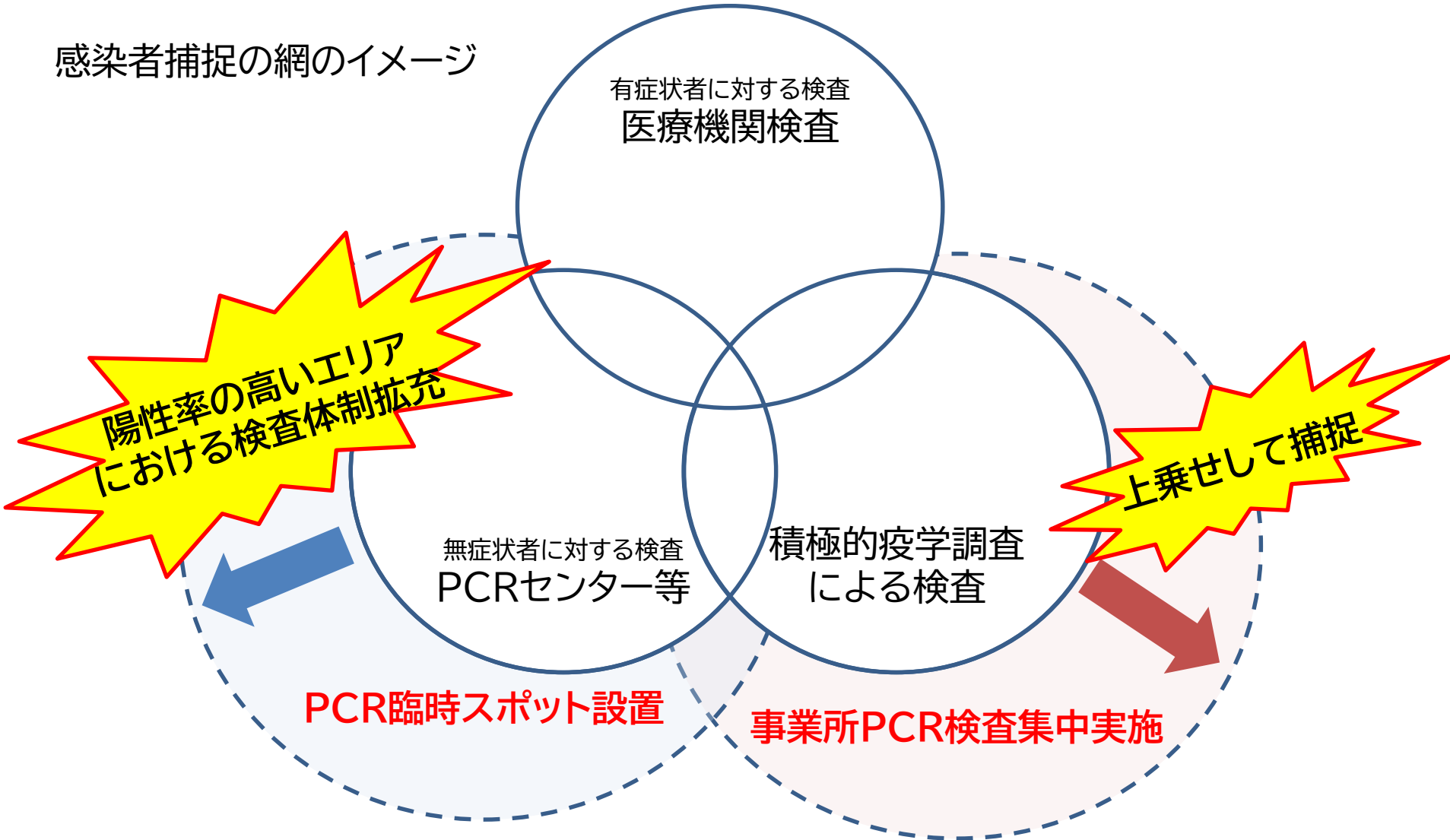
# 実施概要

## 事業所集中実施

実施期間	6月14日(月)判明分～7月13日(火)判明分(30日間) ※直近1週間の新規報告数(人口10万対)の警戒基準値(4.0人)を安定的に下回ることが見込まれる場合には、終了する。
検査対象者	感染者が発生した事業所に勤務する方
対象人数	1日約20社:各事業所約30人～50人 (業務形態により対象者変更あり) 30日間実施(見込1.8万～3万人)
ポイント	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業所に検査キット配布・回収等</li><li>・提出日の朝, 自宅で検体採取し, 事業所に提出(午前)</li><li>・<b>事業所を訪問回収</b>し, 検査を実施(午後)</li><li>・検査回数は, 各事業所あたり(1回～2回)で調整</li><li>・回収した翌日又は翌々日に陽性者へ連絡 (陰性の場合はホームページで結果報告)</li></ul>
問い合わせ先	・県ホームページ <a href="#">広島 事業所 PCR 検索</a> ・事務局 TEL 082-207-2322(10:00～17:00)

# PCR戦略の全体像

感染者捕捉の網のイメージ



# 実施概要

## PCR臨時スポットの追加

実施期間	6月14日(月)～7月13日(火) (30日間)
場所	①広島駅北口ペDESTリアンデッキ(広島市南区) ②流川PCRセンター(広島市中区新天地7-9)
対象者	全県民
対象人数	①広島駅:600検体/日 ②流川:300検体/日(既存の現場で検体採取に加え, 検査キットの配布・回収)
予約	なし
ポイント	<ul style="list-style-type: none"><li>・検査会場で検査キットを受取り, 提出日を記入</li><li>・提出日の朝, 自宅で検体採取し, 検査会場に提出</li><li>・提出した翌日又は翌々日に陽性者へ連絡 (陰性の場合はホームページで結果報告)</li></ul>
問い合わせ先	・県ホームページ <a href="#">広島 PCRセンター</a> 検索 ・事務局 TEL 082-207-2322(10:00～17:00)

# PCR戦略の全体像

集中  
実施

県内全事業所集中実施  
(受検者見込1.8万~3万人)

6月14日(月)~7月13日(火)まで

広島駅PCR臨時スポット(6月14日(月)~7月13日(火)まで)

流川PCR臨時スポット (6月14日(月)~7月13日(火)まで)

PCRセンター(観音, 本通り, 東広島, 福山, 三次, 三原)

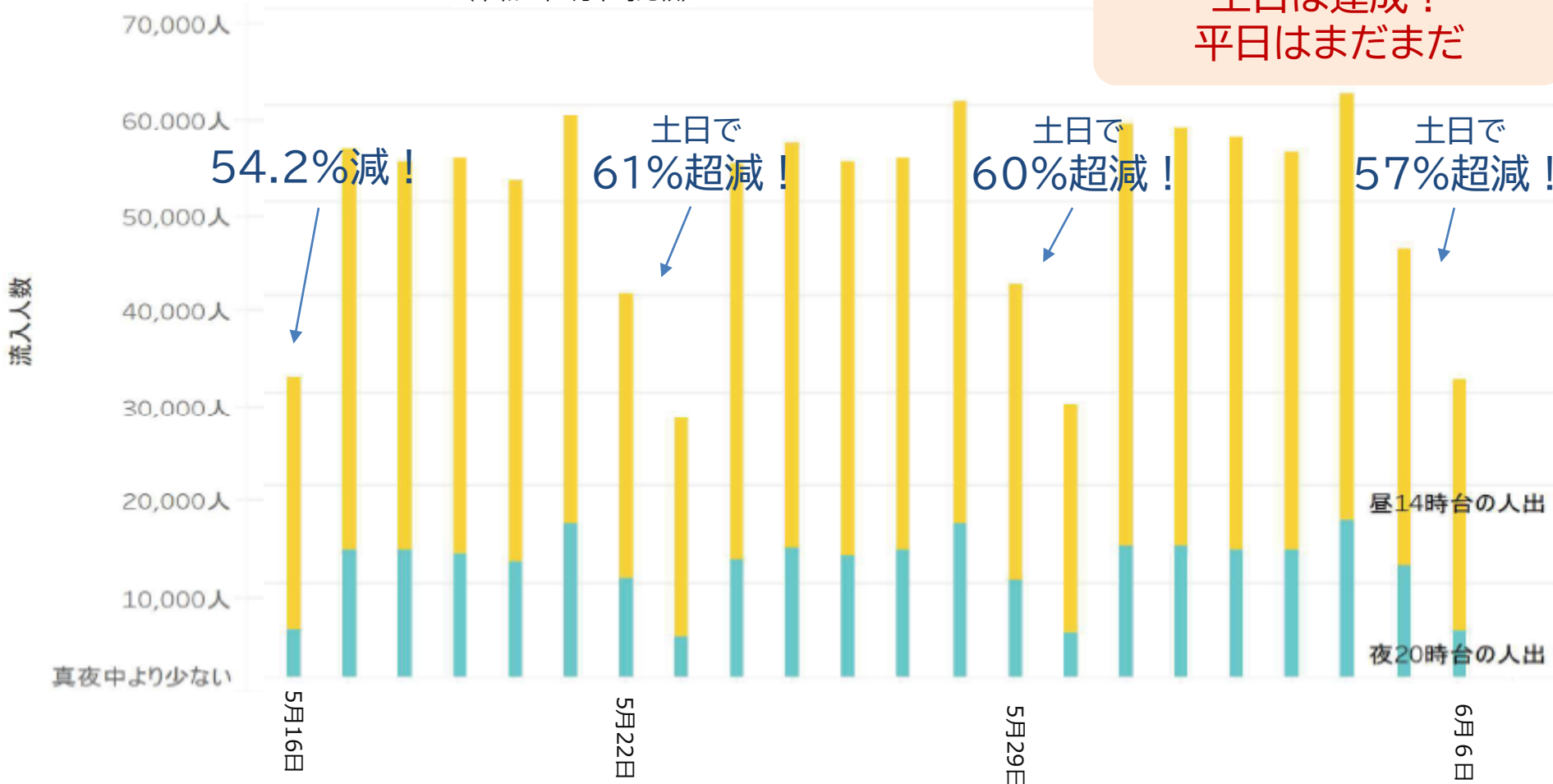
※三原市役所ハサテライト会場新設

モニタ  
リング

# 緊急事態宣言中の人出

広島県内15エリア合計 昼14時台の人出と夜20時台の人出  
(令和2年1月下旬比較)

土日は達成！  
平日はまだまだ



<人出の算出方法>

(株)NTTドコモ、(株)ドコモ・インサイトマーケティングの「モバイル空間統計」のデータを用いて広島県が算出した。「モバイル空間統計」の各エリアにおける午前2時時点の人数との差をとったものを流入人数(=人出)とした。午前2時時点の人数を当該エリアの居住者と想定し、各時間での人数から差し引くことで、エリア外からの訪問者数を算出することを目的としている。この数値を過去と比較することにより、エリア外からの訪問者数の増減=外出自粛の状況を把握することができる。

<データの出典>

「モバイル空間統計」のデータから広島県が算出。「モバイル空間統計」のデータ提供元は(株)NTTドコモ、(株)ドコモ・インサイトマーケティングです。※「モバイル空間統計」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

# 緊急事態宣言 延長中

生活必需品の買い物を含め

**外出を半減**

あなたの健康をみんなで守る。  
みんなの健康をあなたが守る。  
「広島一丸」で今、できることを。